

2011年10月23日 ACAP 西日本支部

大阪府茨木市主催 「茨木市消費生活展」報告



各社の『お客様からのご意見を生かして改善した事例』を中心に展示したコーナー



【実施日】2011年10月22日(土)・23日(日)

【展示場所】大阪府茨木市 市民総合センター(クリエイトセンター)

【主催】茨木市・茨木市消費生活展実行委員会(茨木市消費者協会・中央生活学校)

【協力団体】消費者関連専門家会議(ACAP)・なにわの消費者団体連絡協議会 他

【開催内容】

本年度は『よりよい暮らしを求めて』と題して、[お得！]コーナーでは地産地消の即売会など、[体験！]コーナーでは体脂肪測定やカルメラ、綿菓子作りなどを、[知る！]コーナーでは暮らしの情報展示などが行われた。

ACAP は、[知る！]コーナーで暮らしの情報コーナーを担当し、各社が取り組んでいる『お客様からのご意見を生かして改善した事例』を約40点、パネルと商品にて展示を行った。

クイズラリーでは、クイズ正解者に会員企業各社から提供いただいた景品をお渡しした。さらに、《知って得するセミナー》として、『ケータイ安全教室』(NTT ドコモ)、『家電製品の上手な使い方』(パナソニック)の会員企業によるセミナーも開催した。子供たちも巻き込んだ携帯電話のトラブルや、今年の冬に向けての効果的な節電などについて、消費者への情報提供を行った。

[体験！]コーナーの『親子で楽しくクッキング』(明治)では、キーマカレーの料理教室が会員企業の協賛で実施され、「こんなおいしいカレー初めて！」と大好評であった。

西日本支部では、今後も各自治体の消費者展などの機会を通して、消費者への情報発信を積極的に推進していく。

金谷郁穂子(西日本支部 啓発・交流部会理事 副部長/花王)